発　行　日：	2026/02/22	時　　刻：	12:00
主　　題：	インフォメーション５	文書番号：	7.05
発　行　者：	大会組織委員会	ページ数：	1/3
宛　　先：	全参加者	添付書類：	なし

【公式車両検査の実施時刻】

グループ	時間	対象クラス　／　ゼッケン
１	０９：００　～　０９：２５	ＪＮ-４　／　３３～３８
２	０９：２５　～　０９：５０	ＪＮ-４　／　３９～４４
３	０９：５０　～　１０：１０	ＪＮ-５　／　４５～４９
４	１０：１０　～　１０：３０	ＪＮ-５　／　５０～５４
５	１０：３０　～　１０：５０	ＪＮ-５　／　５５～５９
６	１０：５０　～　１１：１０	ＪＮ-Ｘ　／　６０～６４
７	１１：１０　～　１１：５０	ＪＮ-１　／　０１～０５
８	１１：５０　～　１２：３０	ＪＮ-１　／　０６～１０
９	１３：１５　～　１３：４５	ＪＮ-３　／　１１～１８
１０	１３：４５　～　１４：１５	ＪＮ-３　／　１９～２５
１１	１４：１５　～　１４：４５	ＪＮ-３　／　２６～３２
１２	１５：００　～　１５：３５	オープン　／　６５～８０
１３	１５：３５　～　１５：５０	ヒストリック　／　８１～８７

※２月２７日サービスクルー不在のチームは、レッキ前に競技車両を公式車検場前駐車場に駐車し、競技車のキーを駐車場のオフィシャルに預けること。但し、キーにゼッケンとドライバー名が識別できるようあらかじめ明記しておくこと。車両の引き取りは、レッキ終了後に車検場に来てください。

※指定時間に間に合わない場合は、ＣＲＯへ連絡すること。

【公式車両検査要領】

１．選手権におけるターボ付き車両のリストリクター内径確認、新規封印作業、既設封印タグの確認は、８：００よりサービスパークを巡回して行う。

２．受検時には競技出走用タイヤ、または同等の物を装着し、必要書類(公認書、カタログ等)を持参すること。必要書類は技術オフィシャルの求めがあった場合は遅滞なく掲示すること。
※重量計測にスペアタイヤが必要ない車両も、公式車検場へスペアタイヤを持参すること。

３．車検における検査項目、及び注意点

3-1. 検査項目について
クルー装備品、灯火類、最低地上高、車両装備品、安全装備、排気音、排気ガス、車両重量
※選手権併設クラスについては排気ガス＆車両重量の項目を実施しない。
※ＪＮ-１車両の給油用漏斗（ジョウゴ）を車検場へ持参すること。

3-2. 車両重量測定について
・ランプポット使用予定車両の重量測定は外した状態で行う。
※ランプ装着状態で自動車検査登録済みの場合は、装着状態で測定する。
・ＦＩＡ、ＲＲＮ、ＪＰ４車両：スペアタイヤ１本搭載、それ以外：スペアタイヤなし。
・オフィシャルに燃料の残量を正確に申告すること。
・クルー＆装備品を含めた重量が、最低重量＋１６０ｋｇ以上との規定されている為、装備品を 搭載した状態で計測する。クルー不在の場合は、クルー合計の重量を申告すること。（申告重量に疑義がある場合、再測定する場合がある）

発　行　日：	2026/02/22	時　　刻：	12:00
主　　題：	インフォメーション５	文書番号：	7.05
発　行　者：	大会組織委員会	ページ数：	2/3
宛　　先：	全参加者	添付書類：	なし

【公式車両検査場】

＜豊田自動織機海陽ヨットハーバー＞

※臨時運行許可証が必要な車両は、サービス受付にて受け取り、必ず車両に装着した状態で移動すること。

【再車両検査について】

1. セレモニアルフィニッシュからパルクフェルメまでの経路の途中で対象車両は技術員の誘導に従い再車両検査場へ移動すること。
2. **「クルー＆装備品を含めた重量が、最低重量＋１６０ｋｇ以上であること」を確認するため該当車両は、必ずドライバー、コ・ドライバー両名が搭乗して再車両検査場まで来ること。**
3. 再車両検査にサービス員の補佐が必要な場合、サービス員はあらかじめ再車両検査場（パルクフェルメ東側駐車場）にて待機していること。

【給油について】

安全タンク装着車は、ジョウゴは搭載せず、サービスクルーがリフューエルエリアまで運搬すること。

【タイヤマーキングについて】

1. ドアの開閉やスペアタイヤの積み下ろしはクルーにて行うこと。
   必要であれば作業補助者としてサービスクルー1 名の入場を認める。
2. 未使用のスペアタイヤは使用本数としてカウントしない。
   ※タイヤチェックにてトレッド面のマーキングが確認できない物は使用本数としてカウントする。

発　行　日：	2026/02/22	時　　刻：	12:00
主　　題：	インフォメーション５	文書番号：	7.05
発　行　者：	大会組織委員会	ページ数：	3/3
宛　　先：	全参加者	添付書類：	なし

【サービスに関する注意点】

１．２月２８日、３月１日は、競技車両およびサービス登録車両以外サービスパークに入場できません。選手移動車両もサービスパークに入場できません。

２．選手移動用車両の駐車場の位置は、下図のとおり。

３．サービス登録車両は、原則サービスＯＵＴのＴＣ開設時間（０カー～SWEEPER まで）に入退場することはできません。特に、リフューエル支援クルーは、注意してください。緊急事態が発生によりＴＣ開設時間内に退場する必要がある場合は、ＣＲＯに連絡してください。

４．車両のサービススペースには、防水シート等を敷き路面の汚損防止対策をとること。サービス内で出たゴミ、泥や油は、全て持ち帰ること。

５．カセットコンロ、発電機およびガソリンの携行缶を持ち込むサービス隊は、必ずその付近に消火器を備えつけること。サービスパーク内で使用できる調理器具は、電気調理器具又はカセットコンロのみとし、炭火の使用は禁止する。

６．サービスで使用する水は、必ずサービスパークレイアウトに記載の水栓を使用し、トイレ内の水栓は絶対に使用しないこと。

７．水栓の蛇口ハンドルは常時取り外されている為、水栓を使用の際は技術本部にて蛇口ハンドルの持ち出し申請を行うこと。水栓使用後は、蛇口ハンドルを速やかに技術本部へ返却すること。

８．喫煙は、指定の喫煙所（サービスパークレイアウトに記載）のみとします。

９．サービス登録されたチームは、必ずサービス受付をしてください。

１０．　事情によりサービス受付時間にＨＱで手続き出来ない場合、ＣＲＯに相談してください。クルー用クレデンシャルの裏にＣＲＯの電話番号が記載されています。

１１．　エントラントおよびサービスの荷物を宅配便等で、ＨＱ宛に送付することを一切禁止します。

以上